資料を調べてから答えるAI（検索拡張生成）

生成AIが資料を探してから答えると、何がよくなり、何に気をつければよいのだろう

質問（架空）：「この町の図書館の、今月の休館日は？」

ふつうの生成AI

AI

学習したときの知識だけで答える。

→ 古い情報や、もっともらしい
まちがいが出ることがある。

→ どこに書いてあったかが
分からないことが多い。

資料を調べてから答えるAI（検索拡張生成）

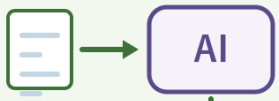
新しい情報や、手元の資料に強い

1 関係する資料を探す（検索）



町のお知らせ・図書館の案内など

2 質問と、見つけた資料を渡す



3 資料をもとに答えをつくり、出典を示す

「今月の休館日は、毎週月曜日と第3木曜日です。」
出典：○○町立図書館「10月の開館カレンダー」

まちがいは減らせるが、なくなりはしない

資料がまちがい・古い
元の資料が正しくなければ、答えも正しくない

探し方がずれる
関係のない資料を見つけて答えることがある

読みちがえる
資料にない内容を足したり、とりちがえたりする

→ 示された出典を開いて、本当にそう書いてあるかを確かめる。

※ 模式図。質問・資料・答えは架空の例。